

## 第4章 試験・レポート

### 1. 試験・レポートについて

学期末、学年末の成績評価の方法は授業科目によって異なります。評価方法はシラバスに記載されていますので必ず確認するようにしてください。

「定期試験」として実施される場合には、学年暦の「授業および試験」期間に行われます。「教務課提出のレポート」として実施される場合には、所定の期日に教務課に提出します。提出日・提出方法は別途Sophie上に掲示します。それ以外の場合には授業担当者の指示に従ってください。

#### ●試験時間

定期試験の場合の試験時間割は、以下のとおりです。

1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
9:00～ 10:30	10:45～ 12:15	13:30～ 15:00	15:15～ 16:45	17:00～ 18:30

#### ●定期試験受験上の注意

- (1) 学生証は常に携帯し、試験時間中は必ず机の上に置くこと。学生証を忘れた場合は、試験開始までに証明書自動発行機にて「在学証明書」発行の手続きを行うこと
- (2) 座席が指定されている場合は、試験監督者の指示に従い、定められた席に着くこと
- (3) 受験票には各自必要事項を記入し、答案と一緒に提出すること
- (4) 学生証、筆記用具（鉛筆・万年筆・ボールペン・消しゴム・その他特別の指示のもの）以外のものは、机の上に置かないこと
- (5) 携帯電話は電源を切ってカバンの中にしまい、持ち物は各自の椅子の脇に置くこと
- (6) 時計のアラーム機能は解除し、時刻表示以外の他の機能がついた時計は使用しないこと
- (7) 試験開始後45分までは、試験場から退出しないこと
- (8) 遅刻者は試験場に入ることが許されず、受験することができない。ただし試験開始後30分以内の遅刻で、公共交通機関の事故など不可抗力による遅刻であれば、試験監督者の指示に従い、受験することができる。

その他、試験時間中の行為についてはすべて試験監督者の指示に従うこと。

#### ●教務課提出のレポートについての注意

- (1) 授業担当者に直接届ける、郵送する等しても受理されません。指定された期日に提出すること
- (2) 教務課指定の「レポート提出票」に必要事項を記入し、掲示の見本どおりの体裁に整えて提出すること

- (3) 学生証を提示し、本人が提出すること

#### 【試験およびレポートにおける不正行為についての注意】

試験中に不正行為を行ったと認められる場合、その科目の評価は不合格となり、その年度の履修科目の評価は既修得単位も含めてすべて不合格となります。

レポートにおいて不正行為を行ったと認められる場合、その科目の評価は不合格となり、その年度の履修科目の評価は既修得単位も含めてすべて不合格となります。

不正行為についての具体例は、研究倫理ガイド（⇒p.8）に記載されています。研究倫理ガイド、および、研究倫理指針（⇒p.364）を熟読し、不正行為を行わないよう注意してください。

### 2. 追試験・追審査について

以下の理由で、定期試験が受験できなかった、または教務課提出のレポートを提出できなかった場合、指定期間に必要書類を教務課に提出し、授業担当教員の許可が得られれば、所定の手数料を納付し、追試験・追審査の受験が認められます。（出席停止（⇒p.26）の場合は手数料免除）詳細についてはSophieの掲示を確認してください。

理由	必要書類
傷病	医師の診断書
交通機関の事故	駅が発行する遅延証明書
その他学務事務部長が正当な理由として認めた場合	必要に応じて求められた書類

#### ●対象となる科目

定期試験、教務課提出のレポート

ただし、第一外国語・第二外国語の追試験は行いません。

#### ●受付期間等（詳細は掲示で確認すること）

追試験 試験日翌日から試験期間最終日まで

※最終日の科目についてはその翌日まで

追審査 レポート提出期限翌日と翌々日

※実施時期 前期 8月上旬 後期 1月下旬

#### ●申し込みに必要な書類等

- (1) 追試験願、または追審査願（教務課窓口で記入すること）
- (2) 理由に応じた証明書類（上記の表参照、予め取得しておくこと）
- (3) 返信用封筒（82円切手貼付）  
・追試験願、または追審査願が承認されたか否かについては、郵送で通知します。

- ・受験が認められた場合は、上記通知に同封されている受験票に記載された指定日までに、追試験料／追審査料3,000円分の証紙を購入してください（出席停止の場合を除く）。何らかの理由で追試験を受験しなかった場合、または追査レポートを提出しなかった場合でも返還しません。
- ・追試験を受験する際には、学生証と追試験受験票（証紙帖付）を必ず持参してください。受験上の注意は、定期試験に準じます。
- ・追審査レポートを提出する際には、所定の提出票に必要な事項を記入した上、追審査受験票（証紙帖付）とともに、学生証を提示して教務課に提出してください。提出上の注意は、教務課提出のレポートに準じます。
- ・追試験／追審査による成績評価はAAを除くA・B・C・Fのいずれかとなります。

### 3. 再試験（4年次後期のみ）について

以下の条件に該当する4年次生は、指定の期間に手続きを行い、授業担当者が認めた場合、再試験の受験が認められます。

#### ●再試験受験対象者（以下の条件を全て満たすこと）

- (1) 卒業所要単位数が不足している
- (2) 卒業論文審査に合格している
- (3) 卒業年次に履修登録した全ての科目の成績評価について「F」（「F（OC）」「F（UG）」は含まない）が2科目以内である

#### ●再試験対象科目

通年科目と後期科目で評価が「F」（「F（OC）」「F（UG）」は含まない）の科目

※前期科目は対象外

#### ●受付期間等（詳細はSophieの掲示で確認すること）

2月中旬（成績通知期間）

※実施時期 2月中旬

#### ●手続き等

成績発表期間に成績を確認し、再試験の受験を希望する場合は、教務課窓口で手続きを行ってください。受験について授業担当者が認めた場合は、指定日までに再試験料3,000円分の証紙を購入してください。何らかの理由で再試験を受験しなかった場合でも返還しません。

再試験による成績評価は「C」「F」のいずれかとなります。